



こごもり敏人の 議員活動レポート

編集・発行：こごもり敏人と市民の会 〒197-0801 あきる野市菅生1753

議会で問う！ 1. 一般質問報告（9月議会）

＜9月議会・一般質問の内容＞

- ① 市民協働を推進する市内組織の整備と職員の意識啓発について
- ② 小中一貫校の考えについて
- ③ 夫婦橋の架け替えについて

※ 一般質問とは、議員が市政全般について何でも問うことができる機会です。

※ ファシリテーターとは、議論をスムーズにし合意形成や深い議論がされるよう中立的に調整する人。

＜質問の主旨＞ ①では実り多き市民活動や協働を進めるには、それをサポートする市側の体制や職員の意識啓発が必要ではないかとの問い。②は近年各地で導入が進んでいる公立小中学校の「一貫校化」について、あきる野市はどう考えているか。③では架け替えに地元の理解や協力は不可欠であり、進ちよく具合を一度説明すべきと問いました。

＜市側の答弁＞ ①については、協働の担い手である市民の意見や提案を把握し、行政課題について広く意見交換する機会として、タウンミーティング的な「地域懇談会」を開始すること、また、市民との協働の姿がより明確になってきた段階で「市民協働推進課」などの部署設置を考えたい、そして、市民との協働を進める職員研修として「ファシリテーター養成研修」に力を入れたいとの答弁がありました。②については、建物としても隣接している「増戸小学校と増戸中学校」を小中一貫校の先進校として位置づけ、取り組んでいきたいという、かなり踏み込んだ新しい方針が示されました。そして③については、平成19年度に現況調査や地質調査、概略設計等を行い、20年度には河川協議や詳細設計などを行っており、町内会役員の方々に進ちよく状況について説明を行い、事業実施に向け調整を進めていきたいとの答弁でした。

→ 追跡レポート！

その後、「夫婦橋の架け替え」に向けては、市側が答弁した内容の通り、11月6日に菅生会館で町内会三役や地元選出議員に対して状況説明会が行われました！

議会で問う！ 2. 一般質問報告（12月議会）



<12月議会・一般質問の内容>

- ① 市の新たな広告事業展開について
- ② 市内各地域および市民へのAEDの普及・情報提供について
- ③ 多西小学校の放送設備について

<質問の主旨> ①では、厳しい財政事情の中、新たな財源確保策として広報紙や封筒など市が持つ様々な媒体に広告を入れる努力をすべきで、これは民間の力を積極的に活用していくという「職員の営業意識改革」にもつながると問いました。②では、AED（自動体外式除細動器）の使い方は、地域の防災訓練などを通じて少しずつ浸透してきているが、実際に「どこにAEDがあるのか」について知っている市民は少なく、かつ数もまだまだ足りない。そこで市民への情報提供や企業などの寄付制度を活用して設置台数も増やしてはどうかと提案。③では、多西小学校をはじめ、市内の小中学校の中には交換部品のない放送設備などが多く、危機管理の観点から看過できないと問いました。

<市側の答弁> ①については、「転入者向けのガイドマップ」や「市民便利帳」を広告収入により作成するほか、職員提案により出されたアイデアで具現化できるものについては実施していきたい。また提案し実現した職員にはきちんとインセンティブをつけていくとの答弁がありました。②については、市のホームページに設置場所一覧を掲載すると共に、各町内会や自治会の役員に設置場所の文書を配布し、すぐにお知らせしたい、そして企業などからの寄付によるAED設置も検討する。③では、多西小学校の放送設備については、製造から24年が経過し、修繕部品の入手が困難になっているため、平成23年度までに行う学校の耐震化工事にあわせて改修する方向で検討するとの前向きな答弁でした。



市役所に設置されているAED

※ インセンティブとは、奨励や報奨金など、報酬を期待させて物事に取り組む意欲を高めることを言います。



ホームページ随時
更新してます！
<http://www.kogomori.com>



ブログで日々の活動を
毎日報告してます！
<http://blog.kogomori.net>